

# 松本ブロック生活排水対策構想

## 1 地理的特徴

松本市、塩尻市、安曇野市、麻績村、生坂村、山形村、朝日村、筑北村から成る松本地域は、北アルプスのふもとから県の中央部にかけて広がり、美ヶ原高原、上高地、乗鞍高原など名だたる観光地に囲まれています。地域のほぼ中央には槍ヶ岳に源を発する梓川が流れ、これと中央アルプスに源を発する奈良井川に沿って、松本平、安曇平がひらけています。

## 2 生活排水処理とバイオマス利活用の現状と課題

### 【現状】

松本地域において発生した生活排水は、流域下水道1施設、公共下水道5施設、特定環境保全公共下水道6施設、農業集落排水施設23施設、林業集落排水施設2施設及び合併処理浄化槽で処理されています。

下水道施設から発生した汚泥は、脱水汚泥として県外に搬出され、セメント原料として有効利用されるほか、県内において堆肥として利活用されています。

また、農集排汚泥、浄化槽汚泥及びし尿は、下水道に投入され下水道汚泥としての集約処理や、民間業者による焼却後埋め立て処分のほか、筑北村の施設では堆肥化されています。

### 【課題】

排水処理施設の老朽化が進んでおり、それに伴う管路及び機器修繕等による維持管理費の増加が見込まれているため、施設統合等による効率的な運営が必要です。

平野部においては犀川安曇野流域下水道を中心として公共下水道及び農業集落排水施設の施設統合が計画されていますが、犀川や梓川の河川横断の手法等について検討する必要があります。

中山間地においては小規模施設が点在していますが、距離・地形的要因から統合が困難な施設が多い状況です。新たな管路の整備や逆勾配による圧送施設の新設が必要となるため、有効的な接続箇所や経済性等の検討が必要です。

また、人口減少や高齢化の進展による、処理水量の減少及び料金収入の減少が見込まれるため、業務統合等の経費節減対策による社会情勢の変化への対応が求められます。

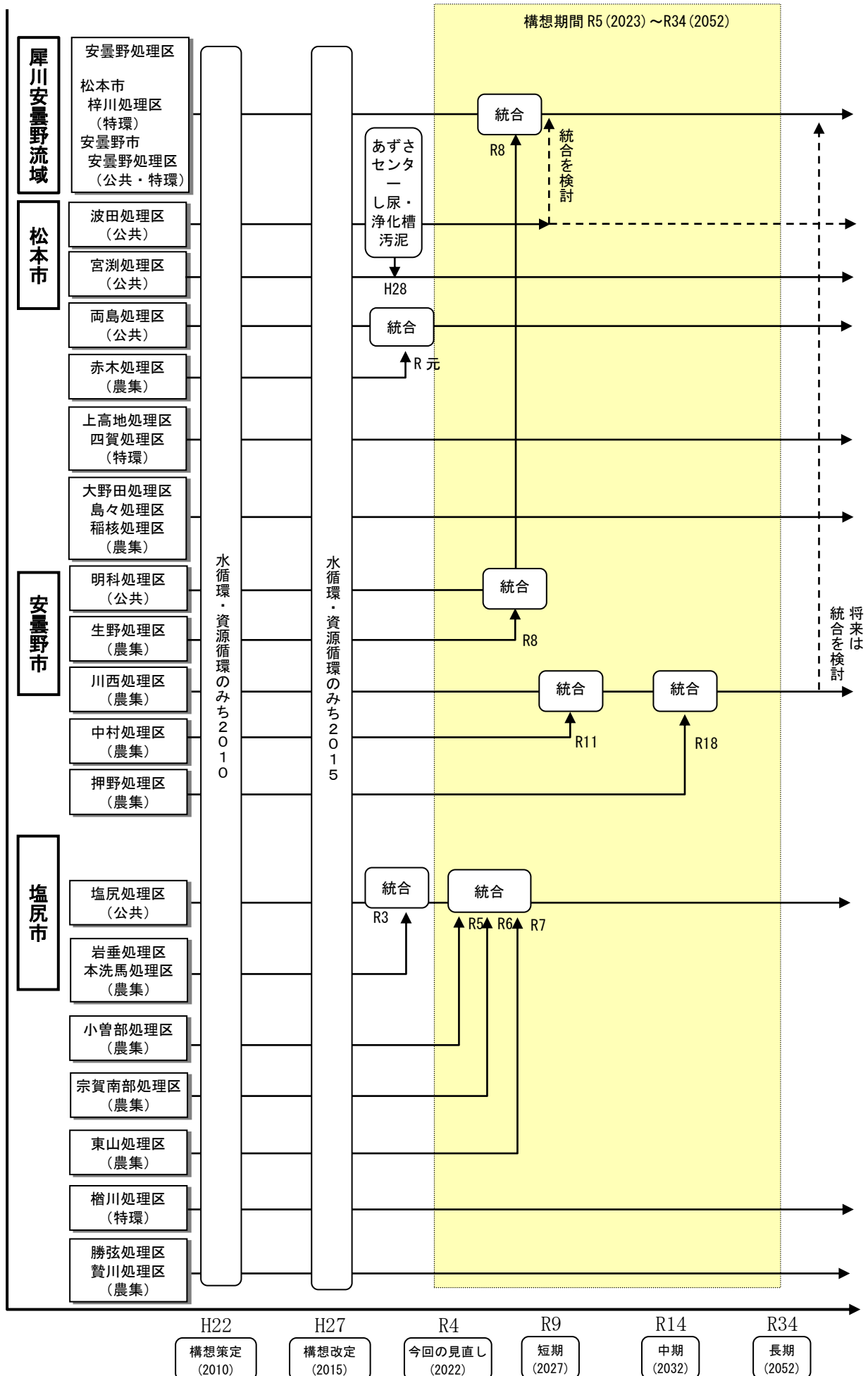
## 3 今後の広域化・共同化計画

今後、松本地域においては、以下の施設統合が計画されています。

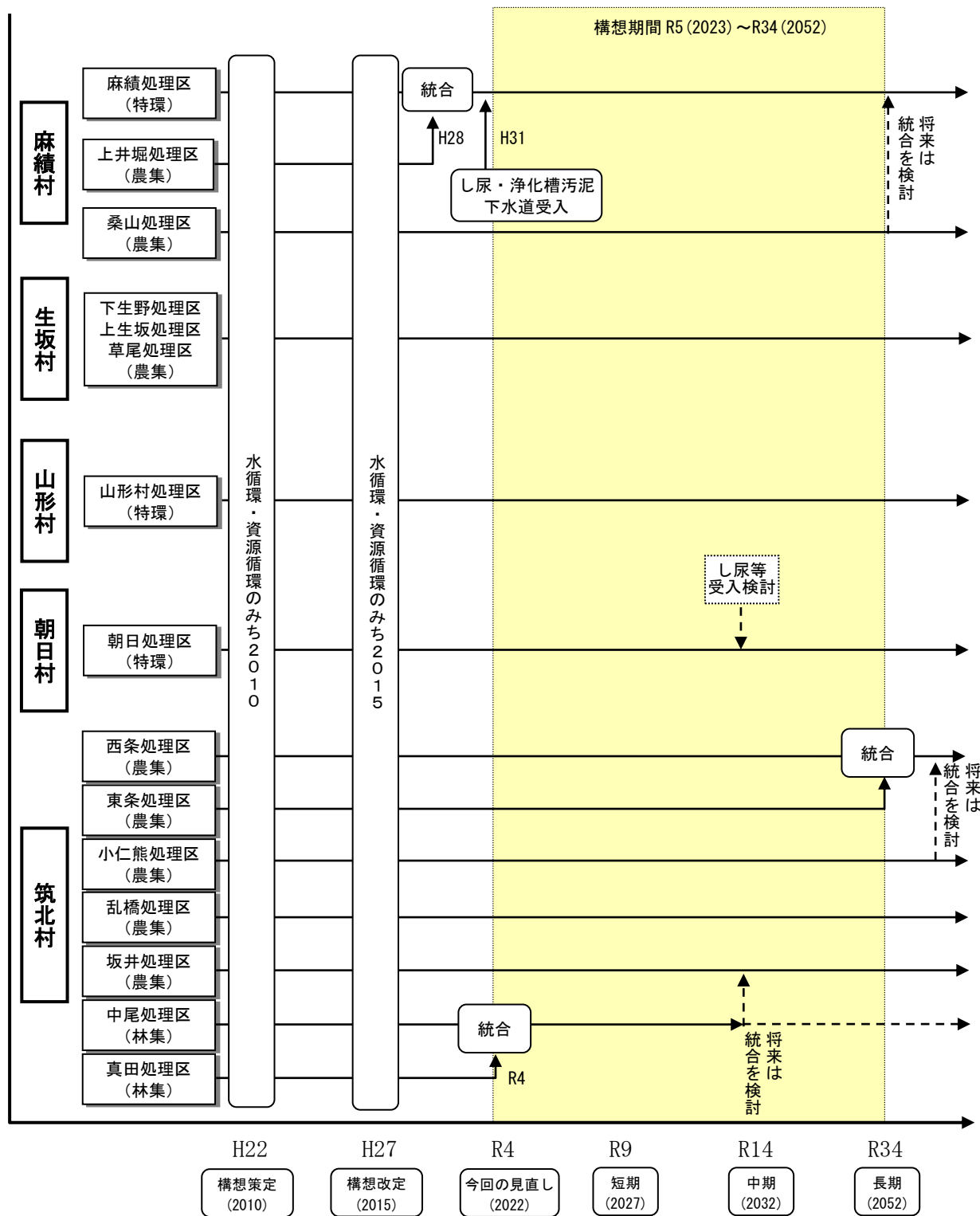
- ・公共下水道の流域下水道への統合（2件）
- ・農業集落排水施設の公共下水道への統合（4件）
- ・農業集落排水施設2施設の統合（3件）
- ・林業集落排水施設の農業集落排水施設の統合（1件）
- ・林業集落排水施設2施設の統合（1件）

バイオマスの利活用については、広域的な汚泥処理について検討を進めていきます。

# 松本ブロック生活排水処理施設計画



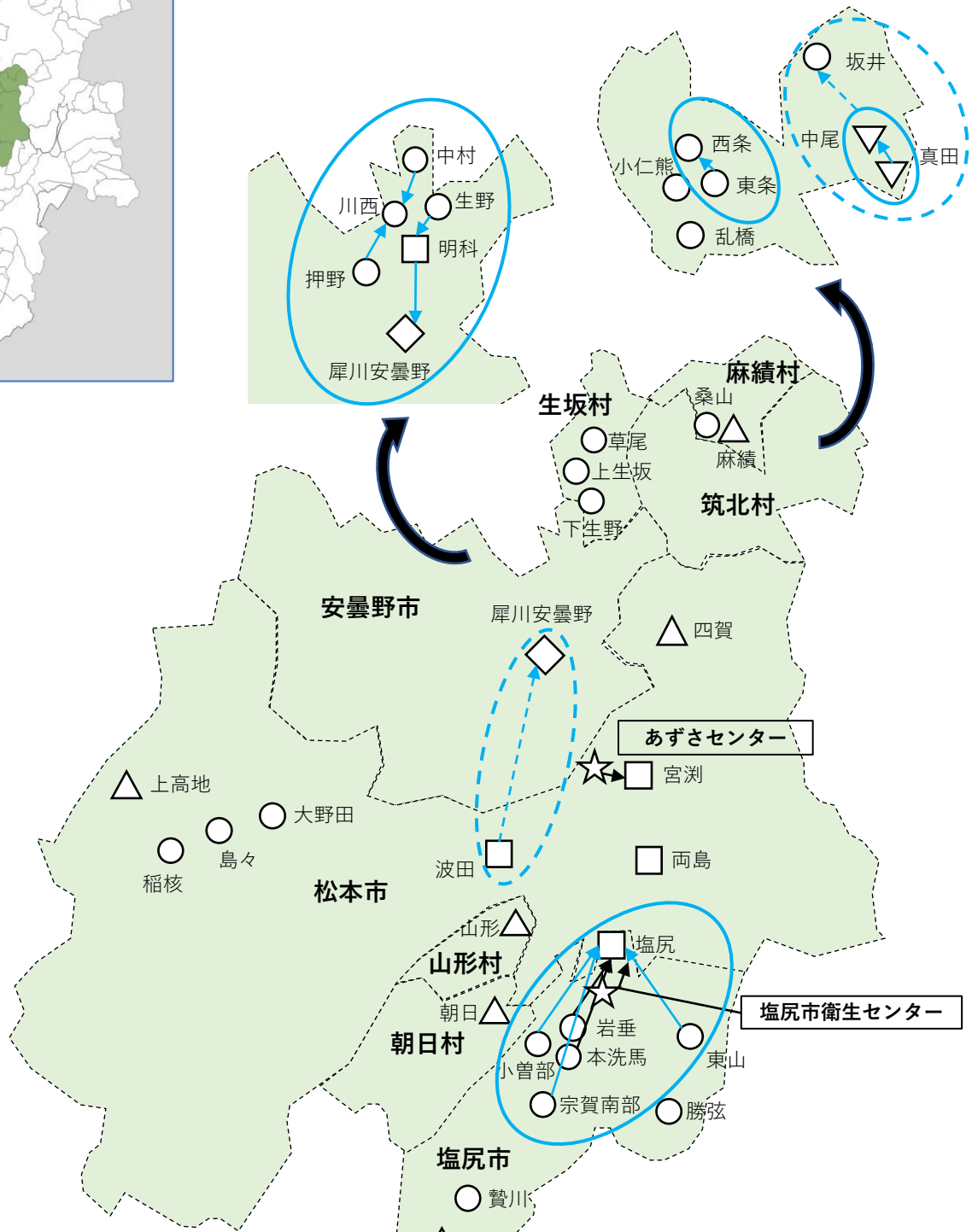
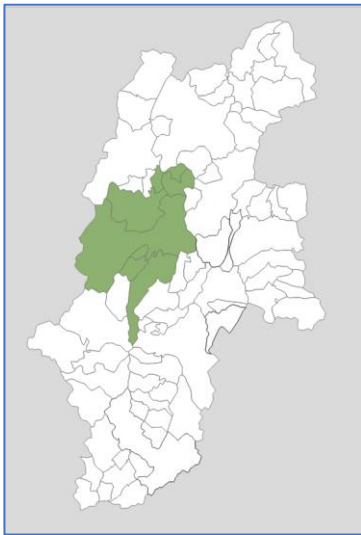
# 松本ブロック生活排水処理施設計画



注1：上記は処理場の統廃合のみを示したものであり、保守・管理や広域化・共同化に関する対策等は記載していません。

注2：中・長期計画については構想段階のものも含めて記載しているため、確定したものではありません。

# 松本ブロック生活排水処理施設マップ



- ◇：流域下水道施設
  - ：公共下水道施設
  - △：特定環境保全公共下水道施設
  - ：農業集落排水施設
  - ▽：林業集落排水施設
  - ☆：し尿処理施設
- 集約計画
- ：現在（2020→2022）進捗中
  - ：短期、中期計画
  - ：長期的展望

注：中・長期計画の内容は、構想段階のものも含めて記載しているため確定したものではありません。

## 松本ブロック生活排水処理施設数の推移と計画

	市町村	施設種類	今までの取組			今回構想				備考
			H22 (2010)	H27 (2015)	基準年 R2 (2020)	現状 R4 (2022)	短期 R9 (2027)	中期 R14 (2032)	長期 R34 (2052)	
	松本市 安曇野市	流域下水道	1	1	1	1	1	1	1	
1	松本市	公共	3	3	3	3	3	2	2	
		特環	2	2	2	2	2	2	2	
		農集排	4	4	3	3	3	3	3	
		その他								
2	塩尻市	公共	1	1	1	1	1	1	1	
		特環	1	1	1	1	1	1	1	
		農集排	8	7	7	5	2	2	2	
		その他								
3	安曇野市	公共	1	1	1	1	0	0	0	
		特環								
		農集排	4	4	4	4	3	2	1	
		その他								
4	麻績村	公共								
		特環	1	1	1	1	1	1	1	
		農集排	2	2	1	1	1	1	1	
		その他								
5	生坂村	公共								
		特環								
		農集排	3	3	3	3	3	3	3	
		その他								
6	山形村	公共								
		特環	1	1	1	1	1	1	1	
		農集排								
		その他								
7	朝日村	公共								
		特環	1	1	1	1	1	1	1	
		農集排	3	0	0	0	0	0	0	
		その他								
8	筑北村	公共								
		特環								
		農集排	5	5	5	5	5	5	4	
		その他	2	2	2	2	1	0	0	
地域内の 全施設数	全体	流域	1	1	1	1	1	1	1	
		公共	5	5	5	5	4	3	3	
		特環	6	6	6	6	6	6	6	
		農集排	29	25	23	21	17	16	14	
		その他	2	2	2	2	1	0	0	

注1：現状値についてはR4(2022).4.1時点に稼働している施設数を、管理者からの聞き取り等により算出したものを示しています。

注2：中・長期計画については構想段階のものも含めて記載しているため、確定値ではありません。

## 松本ブロックの快適生活率及び経営健全度

	市町村	快適生活率 (%)						備考
		これまでの実績			今後の目標			
		H23 (2011)	H27 (2015)	R2 (2020)	短期計画 R9 (2027)	中期計画 R14 (2032)	長期計画 R34 (2052)	
1	松本市	94.7	97.8	98.6	99.2	99.3	99.2	
2	塩尻市	94.8	96.6	97.3	99.8	99.8	99.8	
3	安曇野市	81.4	76.5	84.3	87.8	88.8	92.4	
4	麻績村	82.3	85.9	90.4	95.2	97.5	99.4	
5	生坂村	78.1	81.6	83.6	85.8	88.8	92.7	
6	山形村	92.2	99.4	99.1	99.2	99.3	99.5	
7	朝日村	96.7	97.8	98.0	98.9	100	100	
8	筑北村	83.7	84.7	92.2	96.6	97.1	98.3	
	平均	88.0	90.0	92.9	95.3	96.3	97.7	

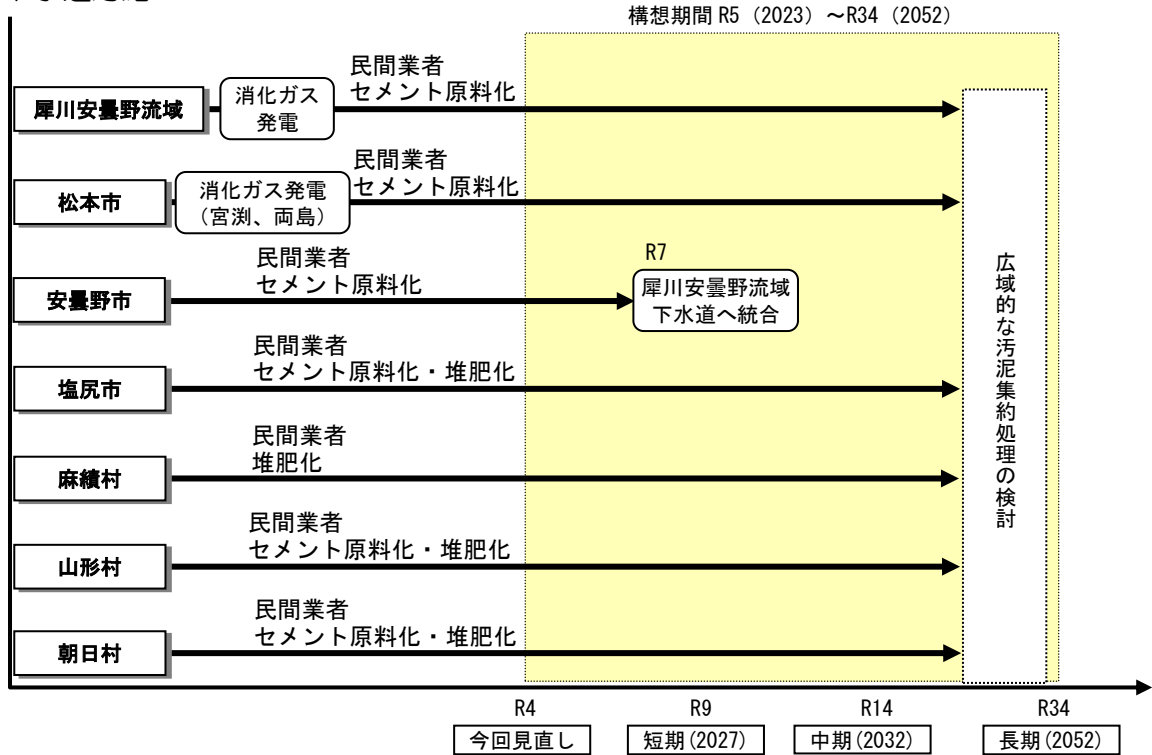
注：快適生活率【（下水道等への接続人口＋浄化槽設置人口）／行政人口×100（%）】により比較表を作成しています。

	市町村	経営健全度 (%) 【経営状況ポイント】						備考
		これまでの実績			今後の目標			
		H23 (2011)	H27 (2015)	R2 (2020)	短期計画 R9 (2027)	中期計画 R14 (2032)	長期計画 R34 (2052)	
1	松本市	86	85	86	93	102	121	
2	塩尻市	53	55	59	62	66	69	
3	安曇野市	39	40	40	41	45	66	
4	麻績村	28	30	35	35	37	49	
5	生坂村	22	24	26	27	31	44	
6	山形村	37	38	39	41	47	63	
7	朝日村	31	30	27	29	32	36	
8	筑北村	27	27	29	30	33	41	
	平均	40.4	41.1	42.6	44.8	49.1	61.1	

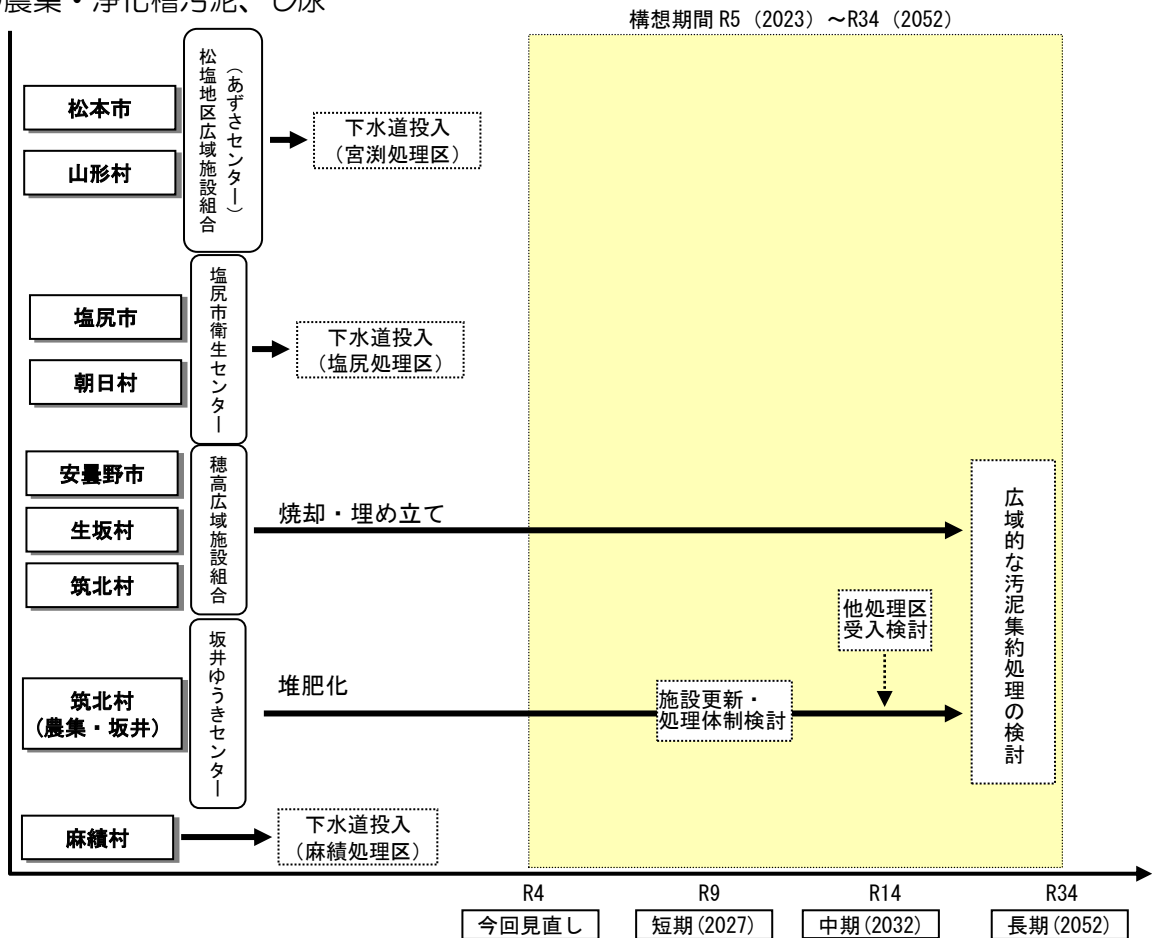
注：市町村構想におけるF値と異なり、経営状況ポイント【使用料収入／（起債元利償還金＋維持管理費）】により比較表を作成しています。

# 松本ブロックバイオマス利活用プラン

## ○下水道汚泥

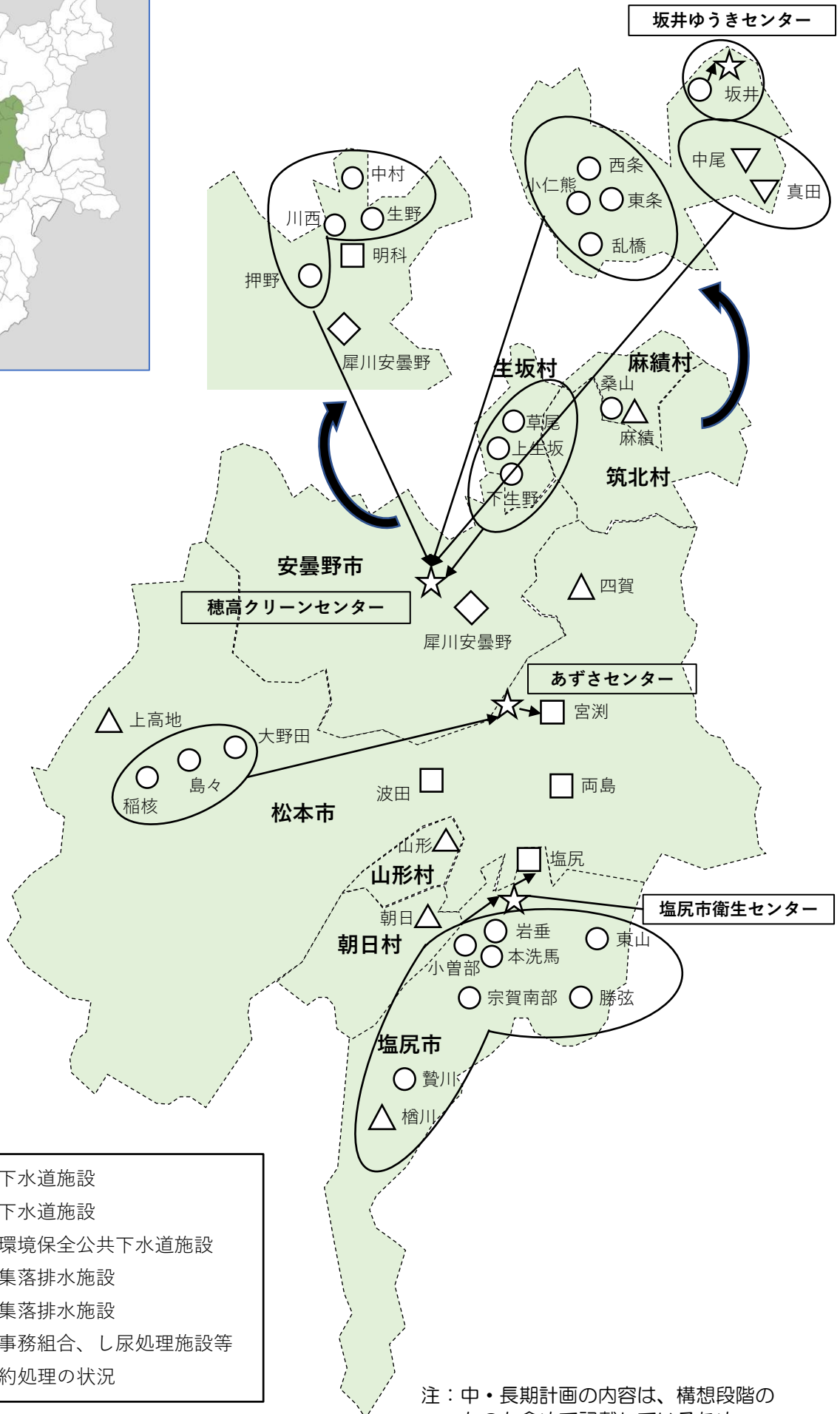
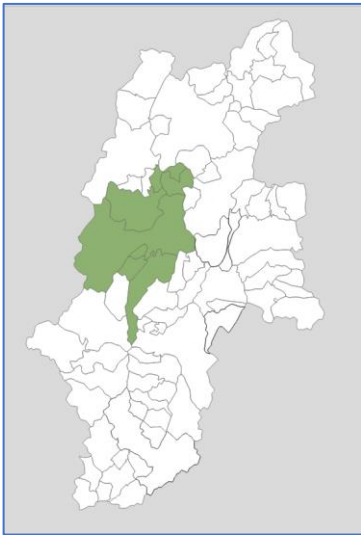


## ○農集・浄化槽汚泥、し尿



注：中・長期計画については構想段階のものも含めて記載しているため、確定したものではありません。

# 松本ブロックバイオマス利活用マップ



- ◇：流域下水道施設
- ：公共下水道施設
- △：特定環境保全公共下水道施設
- ：農業集落排水施設
- ▽：林業集落排水施設
- ☆：一部事務組合、し尿処理施設等
- ：集約処理の状況

注：中・長期計画の内容は、構想段階のものも含めて記載しているため、確定したものではありません。



# 松本ブロック 広域化・共同化実施メニュー

## 短期実施計画

		松本市	塩尻市	安曇野市	麻績村	生坂村	山形村	朝日村	筑北村	備考
犀川安曇野流域下水道		■		■						
穂高広域施設組合				■		■			■	し尿等処理（穂高クリーンセンター）
ハード連携	公共下水道の流域下水道への統合	○	-	○	-	/	-	-	/	
	農業集落排水の流域下水道への統合	-	-	-	-	-	/	/	-	
	公共下水道同士の統合	-	-	-	-	/	-	-	/	
	農業集落排水同士の統合	-	-	-	-	-	/	/	-	
	農業集落排水の公共下水道への統合	-	○	○	-	-	/	/	-	
	農集排汚泥・浄化槽汚泥の下水道受入れ	-	◎	-	◎	-	-	◎	-	
	し尿の下水道受入れ	-	◎	-	◎	-	-	◎	-	
	汚泥処理の広域化	-	-	○	-	○	-	-	○	
ソフト連携	維持管理業務の広域化・共同化	○	○	-	○	○	-	○	-	
	水質検査・特定事業所排水指導の共同化	○	○	-	○	-	-	○	-	
	危機管理の共同化	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	災害時支援ルール策定済み【松本ブロック】
	公民連携の推進	○	○	-	-	-	-	-	-	
	D Xの推進	-	-	-	-	-	-	-	○	
	人材育成・技術研修等の共同化	○	○	○	○	○	○	○	○	

## 中・長期実施計画（将来構想を含む。）

		松本市	塩尻市	安曇野市	麻績村	生坂村	山形村	朝日村	筑北村	備考
犀川安曇野流域下水道		■		■						
穂高広域施設組合				■		■			■	し尿等処理（穂高クリーンセンター）
ハード連携	公共下水道の流域下水道への統合	◎	-	◎	-	/	-	-	/	
	農業集落排水の流域下水道への統合	-	-	○	-	-	/	/	-	
	公共下水道同士の統合	-	-	/	-	/	-	-	/	
	農業集落排水同士の統合	-	-	○	-	-	/	/	○	
	農業集落排水の公共下水道への統合	-	○	-	○	-	/	/	-	
	農集排汚泥・浄化槽汚泥の下水道受入れ	-	◎	-	◎	-	-	◎	-	
	し尿の下水道受入れ	-	◎	-	◎	-	-	◎	-	
	汚泥処理の広域化	○	○	○	○	○	○	○	○	
ソフト連携	維持管理業務の広域化・共同化	○	○	-	○	○	○	○	○	
	水質検査・特定事業所排水指導の共同化	○	○	-	○	-	-	○	-	
	危機管理の共同化	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	公民連携の推進	○	○	-	-	-	-	-	-	
	D Xの推進	-	-	-	○	-	-	○	○	
	人材育成・技術研修等の共同化	○	○	○	○	○	○	○	○	

凡例	
■	一部事務組合又は流域下水道の事業範囲
◎	実施済み
○	実施予定あり(一部完了で拡大予定を含む。)
-	実施予定なし
/	該当なし